

令和8年度 一般選抜1期 情報I(2月3日実施) 解答例

1

問1 C 問2 B 問3 C 問4 D 問5 B

2

問1 (1) アA イE  
(2) ウA エE オF  
問2 (1) B  
(2) C

3

問1 ア B イ C ウ F エ G オ D カ H キ I ク J  
問2 公開鍵暗号は、安全な経路なしで鍵を共有できるが、処理が遅い。共通鍵暗号は処理が速く大量データに向くが、鍵を安全に渡す必要がある。そのため、通信開始時に公開鍵暗号で共通鍵を安全に交換し、その後は高速な共通鍵暗号で通信することで、安全性と効率性を両立できる。

4

問1 ア4 イ32 ウ2 エ1100  
問2 (C)  
問3 アB イB ウA エD

5

問1 C  
問2 B  
問3 D  
問4 株価が上昇、あるいは下落する確率である  $p_1, p_3$  の値が大きくなるほど、ヒストグラムは平均値からばらつきが大きく、平均値の相対度数が低いものに変化する傾向がある。  
問5 ケース2のシミュレーションの平均値が1000、日経平均株価の平均値がおよそ39000であるから、シミュレーションの値に38000を加えると平均値はほぼ同一となる。次に、ケース2のシミュレーションと日経平均株価の四分位範囲が40,808であるから、上記で求めたシミュレーションの値を約20倍すれば、実際の日経平均株価と同様の分布となる。